

心臓血管外科部門

断らない、待たせない、温かい
重症患者様はお迎えに参ります

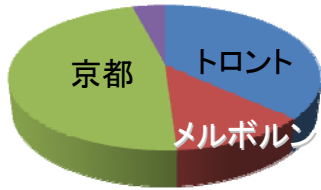
人生設計(米田)

- ・ 患者を治すプロとして人生を完成させたい
- ・ 夢を共有する仲間達と、苦勞を共に楽しみたい
- ・ 臨床医として欧米アジアの仲間達とも一緒に完走したい



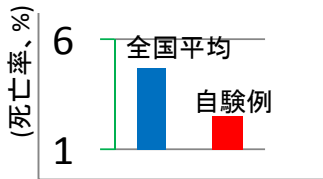
臨床実績

通算2450例(内訳下図)以上の経験のなかで術式や治療を工夫し、内外に発信。生理的手術をめざした



真の手術成績と言われるリスク補正死亡率を全国有力施設の半分以下にまで下げた(2006年、日本成人心臓外科データベース)。

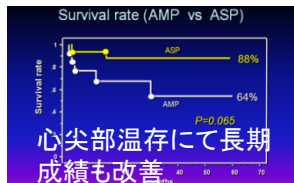
解説:つまり同じ患者を全国有力施設で手術すれば2倍の死亡率になる



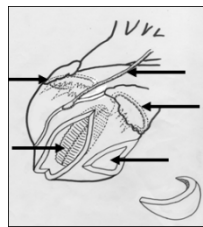
虚血性MRでは病氣の本質を踏まえて左室を治すことで弁形成を行う。また心機能を温存回復する僧帽弁手術に努める



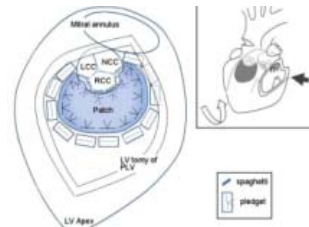
左室形成術では計100例の経験で虚血性心筋症への心尖部温存手術(含パチスタ変法(95%以上の成功率)、待機症例病院死亡率7%)や



複合病変、サルコイド心、左室緻密化障害などでも成果

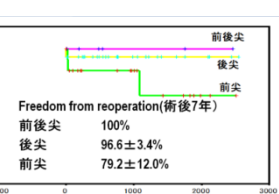


「デュアル」左室形成



サルコイド心への複合形成

弁形成では海外での経験に加えて僧帽弁形成200例こえる経験で複雑弁形成や虚血性MRで実績。弁置換でも乳頭筋・人工腱索活用し心機能向上

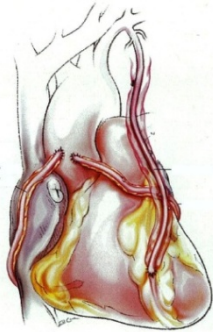


心室中隔穿孔のDavid-Komeda手術で死亡率を3分の1以下に下げる貢献



飽くなき努力を続けて参りました

冠動脈バイパス手術は1400例 (トロント大学750例、メルボルン大学250例:なおオフポンプ200例)の経験(6年間病院死ゼロ記録、開存率95%)に豊橋ハートの方法を加味



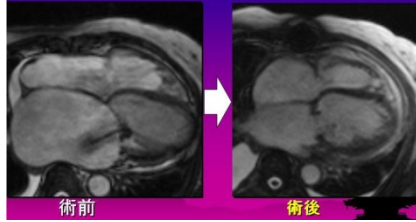
紹介率85.7%は全国 4位の実績 (日経)

外科医としての実績が認められ米国胸部外科学会正会員に

国際臨床シンポで講演(ドイツ、米国、カナダ、ユーゴ、中国、タイ、シンガポール、豪州他)

心房細動手術は150例を経験してメイズ手術困難な症例でも「心房縮小メイズ」にて1年除細動率90%を達成、心機能も向上へ

VR-Maze手術で心房もリズムも改善する



高齢者の開心術にも努力。80代患者で56連勝などの実績。

英語論文214編、邦文論文219編、合計433編。若手や他科・他院の先生の指導・手伝いにも情熱を注ぐ



古い枠組みの中でも理想を見失わず努力

前任地では「断らない医療」に努力。手術例数も2倍まで引き上げ、重症例をほぼ全例受け入れた

地域医療発展の一助に多数のセミナーや検討会を開催

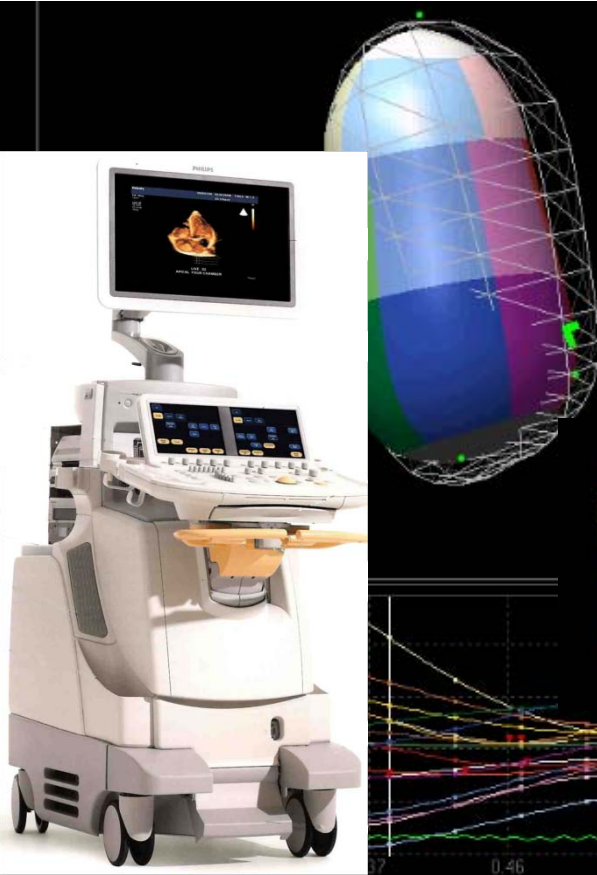
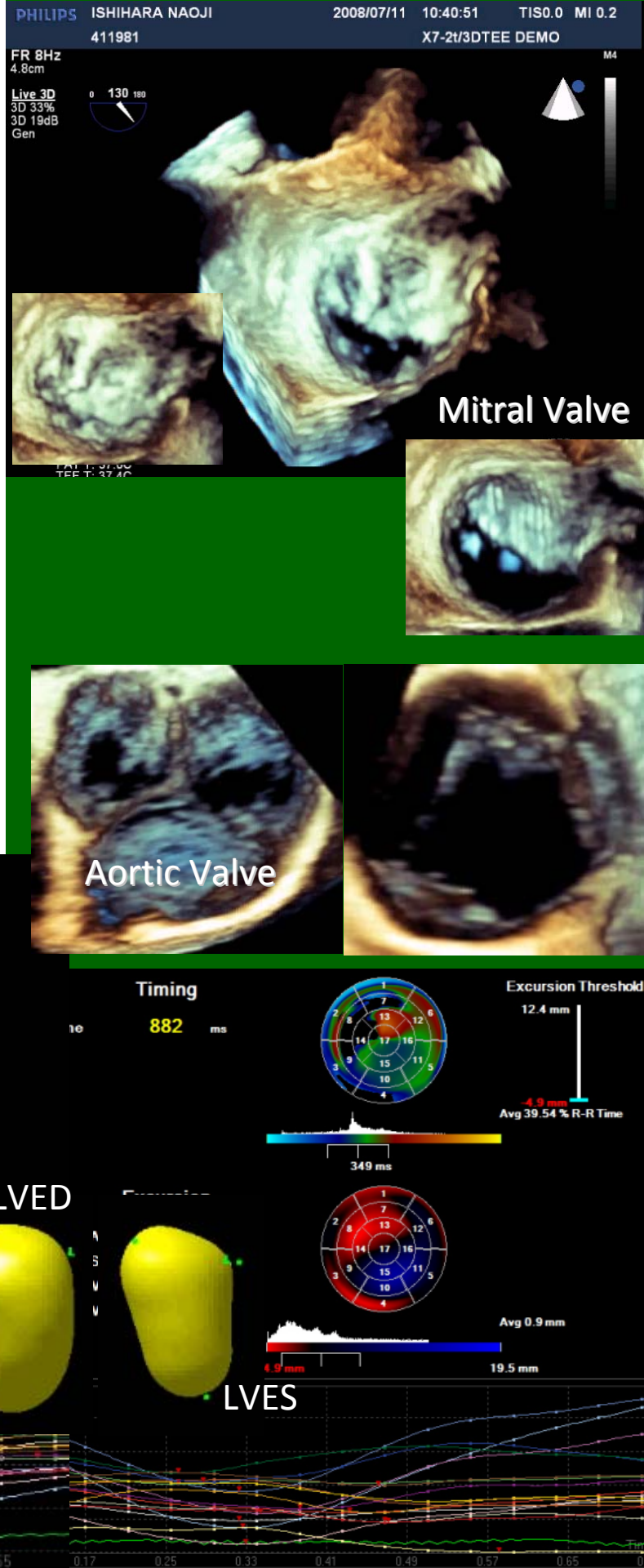
前任大学関連病院の開心術合計も年間4000例を突破し、わが国の開心術総数の10%を占めた。学閥フリーの実力主義を実践し、毎年多数の仲間が全国から参集し、9年間で同門から10名の教授を輩出した



検査室および手術室

最新鋭4D心エコー： より正確な診断と治療

- リアルタイム3次元形態の正確な把握へ：
より高度な弁形成や左房縮小メイズ手術、左室形成術に役立ちます
- 心機能の正確な評価は両室ペーシングなど心不全治療にも有用です
- 低い侵襲で高い質の心機能と形態評価ができます





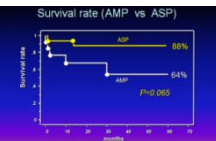
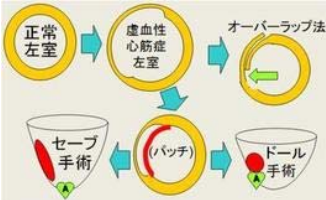
心不全は増えています。

1. **虚血性心筋症**や**虚血性僧帽弁閉鎖不全症**：冠動脈疾患の末期像でPCIやCABGでも改善できなくなった状態です
2. 特発性拡張型心筋症DCMや機能性僧帽弁閉鎖不全症
3. サルコイドーシスや左室緻密化障害などによる心筋症
4. **弁膜症末期**の心不全とくに左室機能不全や、心房細動と高度拡張心房を伴うもの
5. 心筋炎後
6. 収縮性心膜炎
7. その他

心不全の中には外科手術で改善できるものが多数あります。

この心不全外来ではそうした可能性のある患者さんのお力になりたく考えます。心不全の患者さんでお困りの先生方、一度はご相談ください。お役に立てるかも知れません。

臨床実績



心尖部温存にて
長期成績も改善

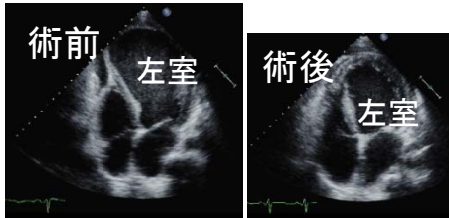
左室形成術では計100例の経験で虚血性心筋症への心尖部温存手術(含**パチスタ変法**、待機症例病院死亡率 7%)や心室中隔穿孔の除外手術で貢献。**両室ペーシングCRT**も適宜併用・活用。

虚血性MRでは70例の経験のなかで、左室を治すことで僧帽弁は形成でき、心機能を改善できることを示しました。

なお心移植や補助循環などの患者さんは大学等との病々連携を考えています



心房細動手術は150例を経験し、メイズ手術困難な症例でも「心房縮小メイズ」にて1年除細動率90%を達成、**巨大心房**例でも心機能が向上することを示しました。



サルコイド心や緻密化障害などを左室形成術で軽快

